

平成 27 年度外国人受入体制強化事業  
テレビを活用したインバウンド受入啓発  
企画公募型コンペ募集要綱

第 1 条 趣旨

この要綱は沖縄県から委託を受け一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という）が実施する外国人受入体制強化事業 テレビを活用したインバウンド受入啓発に関わる業務について、企画コンペティションを行うための必要な事項を定める。

第 2 条 目的

沖縄観光の海外におけるプロモーション推進と並行し、県民が文化や習慣の違いを乗り越え、増え続ける外国人観光客を温かく迎え入れ、「世界水準の観光リゾート地」形成に向け主体的に取り組んでいくよう気運を高めることを目的とする。

第 3 条 委託業務の概要

- (1) 業務名：「テレビを活用したインバウンド受入啓発事業」
- (2) 契約期間：契約締結の日から平成 28 年 2 月 26 日（金）
- (3) 業務内容：別添『仕様書』を参照
- (4) 委託予算規模：900 万円以内（消費税及び地方消費税を含む）

第 4 条 連絡先

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー  
国内事業部 受入推進課 担当：辻  
〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階  
TEL：098-859-6129 FAX：098-859-6221 E-mail：[inbound@ocvb.or.jp](mailto:inbound@ocvb.or.jp)

第 5 条 応募資格

企画提案の参加資格は、次の要件をすべて満たす沖縄県内テレビ局とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと。
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれないこと。
  - ① 破産者で復権を得ない者
  - ② 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員若しくは暴力団員ではなくなった日から 5 年を経過しない者（以下暴力団の構成員等）と略記）
- (3) 暴力団の構成員等の統制下にある者でないこと
- (4) 沖縄県内に本社を有すること

- (5) 観光に関する知見を有し、かつ本業務の事業内容を的確に実施する能力を有すること
- (6) 本業務を運営するにあたって、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、業務を円滑に履行することができる体制が整備されていること

## 第6条 手続き及びスケジュール

### (1) スケジュール（予定）

平成 27 年 6 月 15 日（月）	公募開始
〃 6 月 18 日（木）	公募説明会（沖縄産業支援センター302 会議室）
〃 7 月 3 日（金）	質問書締切 12：00
〃 7 月 8 日（水）	コンペ参加申込締切 17：00
〃 7 月 13 日（月）	提案書等提出締切 12：00
〃 7 月 28 日（火）	プレゼンテーション
〃 7 月 29 日（水）	審査結果通知
〃 8 月 7 日（金）	契約予定

### (2) 募集要綱等の配布期間及び場所

配布期間：平成 27 年 6 月 15 日（月）から 7 月 13 日（月）12：00 まで

配布場所：一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー公式ウェブサイトに資料掲載

<http://www.ocvb.or.jp>

### (3) 公募に係る事業者説明会

#### ① 日時及び場所

平成 27 年 6 月 18 日（木） 14 時 15 分～15 時

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター 3 階 302 研修室

#### ② その他

参加する場合は、事前に「説明会参加申込書」を提出すること。

募集要綱及び仕様書等は、各自で準備すること。

### (4) 応募に係る質問受付及び回答

質問受付期限：平成 27 年 7 月 3 日（金）12：00 まで

※質問は所定の様式（様式 2）に記載の上、原本持参又は E-mail での受付とし、電話等その他の方法では受付けない。

※メールタイトルは、「テレビを活用したインバウンド受入啓発事業 質問」として送信すること。

質問回答：E-mail にて回答

### (5) コンペ参加申込締切

コンペ参加申込受付期限：平成 27 年 7 月 8 日（水）17：00 まで

※申込書は所定の様式（様式 1）に記載の上、原本持参での受付とし、E-mail では受付けない。

### (6) 提出書類の提出期限及び提出方法

提出期限：平成 27 年 7 月 13 日（月）12：00 まで

提出方法：「第 9 条 応募書類等」に定める全ての書類を郵送（簡易書留）又は持参にて提出

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー 国内事業部 受入推進課

「県民向け受入啓発プロモーション事業」企画提案審査会事務局 宛

(6) 応募書類の審査及び結果の通知

「第8条 審査」にて定めるとおり。

(7) 契約について

①審査会における審査の結果、優れた提案と評価した優先交渉権者と、OCVB が作成した別添『仕様書』及び提出された企画提案書を参考に協議を行い、協議が整った場合、提案上限額の範囲内で契約を締結する。ただし委託に関して必要な協議が合意に至らない場合は、次順位の者と協議のうえ契約するものとする

②その他の要件

(ア)業務終了時に、実際に使用しなかった経費がある場合は、相当の委託料を減額する

(イ)委託料の支払いについては、原則、1 実績報告書ごとに実績払い（精算）とする

(ウ)業務実施時にあたっては、OCVB と随時実施内容を協議しながら進めるものとする

(エ)この要綱に定めのない事項については、OCVB との協議のうえ、決定する

第7条 再委託

本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託（以下「再委託という」）してはならない。この場合の再委託者の資格についても、本要綱「第5条 応募資格」の規定を準用するものとする。

第8条 審査

(1) 応募書類の審査

審査会において、提出書類及びプレゼンテーションによる審査を行う。応募者数が多い場合は、書類選考による1次選考を実施する。尚、受託者の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには一切応じない。

(2) プレゼンテーションによる審査

③ 日時及び場所

平成27年7月28日（火） 15時00分（予定）

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター 2階 交流サロン

④ プレゼンテーション時間配分

プレゼンテーション（約15分間）

質疑応答（約10分間）

※プレゼンテーションの順番については、企画提案書を受け付けた順とする。

※プレゼンテーション当日の追加資料配布を認めない。

(3) 選定基準

① 沖縄県民に沖縄観光の国際化を「自分ごと化」させるような内容になっているか

② 別添『仕様書』に沿った内容になっているか

③ 企画提案の根拠及び企画の実現性は明確か

④ 事業の円滑な実施に不可欠な体制、運営能力を有するか

- ⑤ 効果の検証・分析がしっかりと行えるか
- ⑥ 見積額は予算の範囲内であり、かつ明瞭、的確であるか
- ⑦ 実施内容を踏まえた実施体制・スケジュールとなっているか

(4) 審査結果の通知

最終審査結果の通知については、平成 27 年 7 月 29 日（水）予定までに通知するものとする。

(5) 審査対象除外

次の要件に該当する場合は、審査の対象から除外する。

- ① 見積金額が委託予算規模を超えている場合
- ② 提出書類に虚偽の記載があったとき
- ③ この要綱に違反又は著しく逸脱したとき
- ④ 提出期限までに必要書類がそろわなかったとき
- ⑤ その他不正行為があったとき

## 第 9 条 応募書類等

応募に際し提出する書類は以下の通りとする。

(3) ～ (6) については、それぞれ各 8 部を下記の通り提出すること

- ・ 会社名・個人名が記載されて、クリップ止めをしたものを 1 部
- ・ 会社名・個人名を記載せず、表紙に企業番号（申込受付後付与）を記載しているものを 7 部

(1) 企画参加申込書（様式 1）

(2) 質問書（様式 2）

(3) 会社概要（様式 3-1）

コンソーシアム等、複数の企業により構成されている場合、構成企業すべての会社概要を提出すること。ただし、社名記載のない 7 部に関しては、企業名を連想させる内容の記載を行わないこと。

※会社概要資料（パンフレット）等の添付は 1 部のみでよい。

(4) 実績書（様式 3-2）

(5) 予算見積書（様式は自由）

(6) 企画提案書

※様式は自由、A4 版で片面刷りで 10 ページ以内

※別添仕様書「第 3 条 要求仕様」に基づき作成した提案書を提出すること。別添『仕様書』は、本事業の実施内容の目安を示すものであるから、応募者は要求された仕様書の実現方法及び提案内容をわかりやすく提示すること。

(7) 辞退申請書（様式 4）

企画参加申込書（様式 1）を提出後、諸般の事情により企画書の提出を辞退する場合は、企画書提出期限までに辞退申請書を提出すること。

## 第 10 条 その他留意事項

- (1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。ただし、OCVB が要求した場合はその

限りではない。

- (3) 成果物、本委託業務にて撮影した映像・写真等の著作権及び所有権は、OCVB に帰属する。
- (4) OCVB は受託者の承諾なしに、映像、写真などを加工・編集できるものとする。
- (5) 本委託業務にあたり、第三者の肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。

#### 第 11 条 免責事項

- (1) 本業務の履行において事業者間で発生した問題に対し、OCVB は一切関与しない。